



子どもたちの居場所づくりを支えた地域の声

シリーズアフタースクール事業は、子どもたちの放課後・休日の居場所づくりとして「わくわく遊び隊」「こどもほっとスペース」の活動を紹介してきました。今回は、それぞれの活動に携わり、支えてくれた地域の皆さんの声を紹介します。

わくわく遊び隊 を支えた方の声



コーチがチームを作って指導しているので、上の子が下の子の面倒を見るといった姿も見られるようになり、指導支援員としてもうれしいなと思っています。

杉の入小学校 指導支援員のお母さん

わくわく遊び隊に参加した子どもたちの一番の成果は、すべての子どもたちの運動能力が向上したことです。今後の活動も楽しみです。

月見ヶ丘小学校 地域連携担当 武山先生

こどもほっとスペース を支えた方の声



こどもカフェが始まって1年経ちました。もうすぐ卒業式を迎える6年生のいろいろな心遣いを見て、子どもたちの成長を感じます。

清水沢東こどもカフェ

笑顔・温かみ・おいしい食事とお友達が集う「こども食堂」を地域とともに目指して開催中です。

こども食堂in塩竈

震災の記憶がない小学生に当時の津波の映像を見てもらい、生き残る・生き延びる方法を伝えたいと思い活動しました。

塩竈自然体験「あそびにおいで」

見守り隊をやって子どもたちの元気の良さにびっくりしましたが、やってみると楽しいので、一緒に活動しましょう。
玉川小学校 指導支援員のお母さん

体力の向上だけではなく、チームワークや思いやりの心も育ってきているような気がします。

塩竈フットボールクラブ 千田コーチ
(日本サッカー協会 A 級コーチ U-12)

※「塩竈フットボールクラブ」は地域に根ざしたスポーツクラブづくりを目指しており、わくわく遊び隊立ち上げから指導いただきました。

家庭教育支援の面からみてもわくわく遊び隊は、とてもいい活動だと思います。わたしたちと一緒に活動してみませんか。

託児ボランティアそととと代表 鈴木さん

※「託児ボランティアそととと」は、塩竈市家庭教育支援チーム員も在籍する団体です。すべての小学校で支援いただきました。

ふるさとで楽しい思い出をたくさん作り、ふるさとに誇りを持つ大人に成長してほしい。塩竈だからこそできる居場所づくりを目指して頑張りました！

塩竈の自然と文化に根差した
子どもの多世代交流と学びの居場所作り

「秘密基地」のようなわくわくする場所で遊んで、さまざまな体験をして、子どもたちの心や身体が豊かに育つよう願っています。
がまっこぷれーぱーく

地域の皆さまや小学生と交流する中で子どもたちが普段考えていることを話したり、友達と過ごすことで少しでも心がほっとしてくれたらいいなと思いました。
虹のこどもカフェ

居場所としてだけでなく、ルールやマナーなど社会生活で大切なことも学べる場所であればと願っています。
こども食堂 SANTA

問 わくわく遊び隊に関すること 生涯学習課学習支援係 ☎362-2556
こどもほっとスペースに関すること 子育て支援課家庭支援係 ☎353-7797